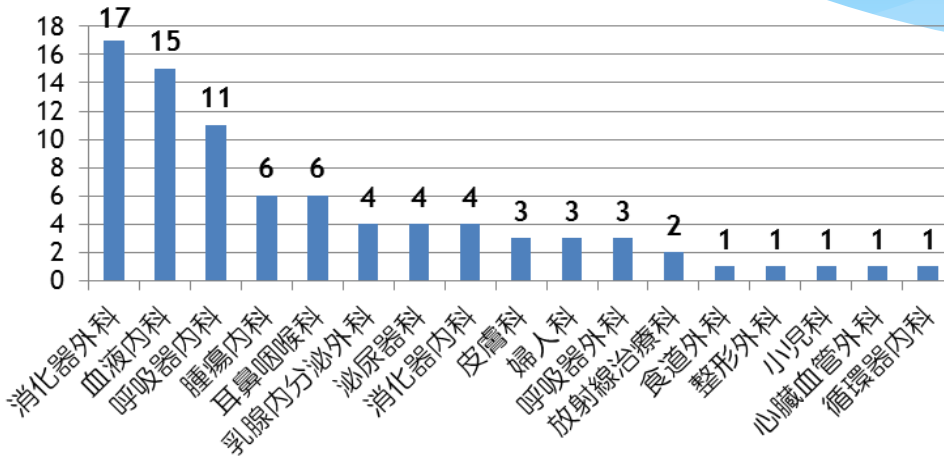


緩和ケアだより

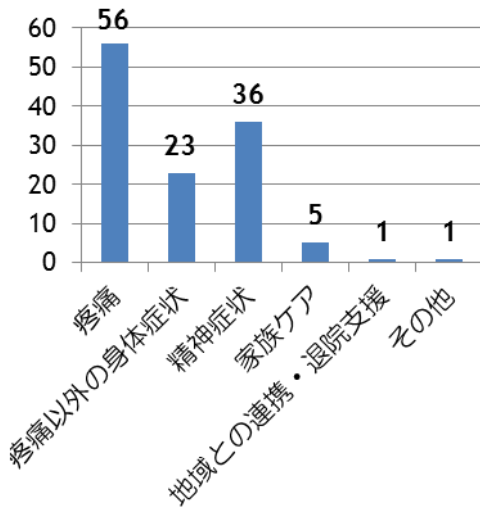
平成26年度 第1号

昨年度依頼実績

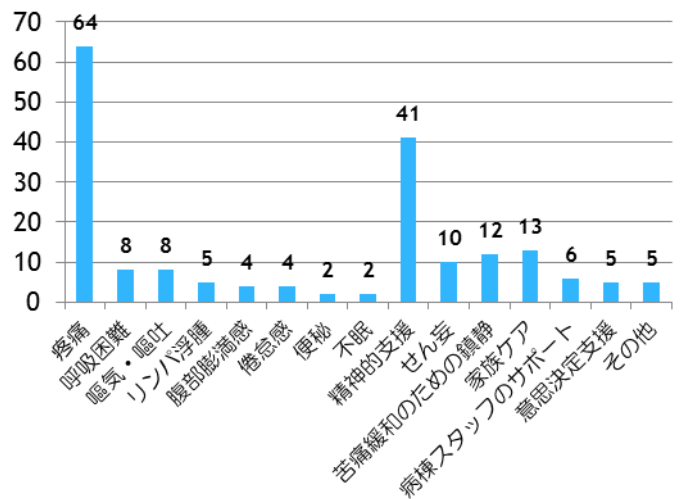
＜依頼件数＞ 83件（がん患者 81件、非がん患者 2件）



＜依頼内容＞



＜支援内容＞



日頃より緩和ケアチームの活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

緩和ケアチームが発足してから7年以上が経過し、依頼件数も年々増加してきています。平成25年度の総依頼件数は83件で、非がん患者に関する相談もありました。

これまでは、原則として緩和ケアチームへ依頼できるのは医師のみとなっていました。今後は医師以外のメディカルスタッフからの依頼も受けられるよう手順を整備していく予定です。皆さまにとって、緩和ケアチームが今以上に“相談しやすく身近な存在”となり、患者・家族のQOL向上につながっていくことを目指したいと考えています。緩和ケアに関する悩み、問題などありましたら気軽にご相談ください。

今年度の緩和ケアチームのメンバーです。



＜緩和ケアチームへの依頼方法＞

緩和ケアチームによる支援の対象は、入院している患者・家族がメインとなります。介入を希望される患者の電子カルテを開いた後、「同意書・診断書」ツール内にある会計対象文書の「緩和ケア実施依頼書」に必要事項を入力していただくだけで依頼は完了です（頼診券による受診手続は必要ありません）。依頼書を確認後、緩和ケアチームより主治医へ連絡させていただきます。お急ぎの場合は、緩和ケアセンターまでお電話いただけますと幸いです。

また、外来患者の場合は緩和ケア外来で対応させていただくこととなります。緩和ケアチームスタッフが外来も担当しておりますので、不明な点がございましたら緩和ケアセンターへお問い合わせください。

＜お知らせ＞

6月より、フェンタニルのレスキュー製剤である**アブストラル舌下錠(100 μ g)**が院内採用となっております。アブストラルは通常のレスキュー製剤とは使用方法が異なりますので、薬品情報をよくお読みの上、ご使用ください。また適正使用のため、初めて使用する場合はできれば緩和ケアチームへ相談・依頼をお願いします。



製剤写真